年間評価計画

佐賀県立有田工業高等学校　定時制

教科・科目	公民科・公共
単位数	2単位
学科・学年	セラミック科／デザイン科　1年
使用教科書	実教出版　公共
副教材等	
学習の到達目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

学期	学習項目	月	学習のねらい・目標	重点 知	重点 思	重点 主	記録	備考 指導上の注意事項等	考査範囲
	（単元の内容）			○					
前期	第1章・・社会を作る私たち 1．生涯における青年期の意義 2．青年期と自己形成の課題 3．キャリアと社会参加 4．日本の伝統・文化と私たち	4月～6月	・青年期の特徴について理解する。		○			課題プリント記入	前期中間考査
			フロイトの防衛機制について調べ、その特徴を理解する。			○		ワークシートを活用する	
			・古代ギリシアの哲学者の思想について調べ、概要を理解する。	○	○		○	課題プリント記入	
	第2章・・人間としてよく生きる 1．ギリシアの思想 2．宗教の教え 3。人間の尊重 4。人間の自由と尊厳 5。個人と社会 6。主体性の確立 7。他者の尊重 8．公正な社会		・ルネサンス期の人間観や世界観について理解する。		○			課題プリント記入	
			・近代自然科学の誕生について理解する。		○	○	○	課題プリント記入	
	第3章・・民主社会の倫理 1．人間の尊厳と平等 2．自由・権利と責任・義務		規則と自由の課題について、カントやJ.S.ミルの自由の考え方を比較しながら理解する。	○				ワークシートを活用する	
			「共有地の悲劇」の考え方を参考に、環境問題について考えることができる。		○	○	○	課題プリント記入	
	第4章・・民主国家における基本原 1．人権保障の発展と民主政治の成立 2．国民主権と民主政治の発展		・男女共同参画社会を実現するための課題について、考えることができる。	○				ワークシートを活用する	
			世代間倫理について、環境問題をテーマに考えることができる。		○		○	課題プリント記入	
		7月～9月	・民主政治の基本原理と課題について理解できる。		○			ワークシートを活用する	前期期末考査
			・アメリカ型の大統領制とイギリス型の議院内閣制との違いについて調べ、理解できる。			○	○	課題プリント記入	
			・日本国憲法の基本的性格について理解できる。 ・日本国憲法が保障する基本的引見について調べ、理解できる。 ・環境権や知る権利などの新しい人権について、どのようなものがあるか理解する。	○ ○ ○	○ ○	 ○ 		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	
	【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など								
	【前期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								
後期	第1章・・日本国憲法の基本的性格 1．日本国憲法の成立 2．平和主義とわが国の安全 3．基本的人権の保障 4．人権の広がり	10月～11月	・平和主義と日本の安全保障について理解することができる。 ・日本国憲法の平和主義が確立した背景について理解する。 ・日米安保体制の成立と変遷について、背景にある国際情勢、日本国憲法との関係を踏まえて、理解する。	○ ○ ○	○ ○	 ○ 		課題プリント記入 ワークシートを活用する 課題プリント記入	後期中間考査
			・「人間の安全保障」について理解することができる。		○	○	○	課題プリント記入	
	第2章・・日本の政治機構と政治参加 1．政治機構と国会 2．人権保障と裁判所 3．地方自治 4．選挙と政党 5．政治参加と世論	12月～3月	・三権分立と国会の地位、国会の役割と権限について理解している。 ・地方自治の意義を考えさせ、その組織と制度を理解する。 ・民主政治と選挙制度、日本の選挙制度と課題について理解している。 ・世論と政治参加に関して、情報リテラシーの考え方を基に理解することができる。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○	課題プリント記入 ワークシートを活用する	学年末考査
			世論と政治参加に関して、情報リテラシーの考え方を基に理解することができる。		○	○	○	課題プリント記入	
	【課題・提出物等】 問題集、課題プリント、ワークシート、ノート、作品など								
	【後期の評価方法】小テスト、考査評価、提出物評価、学習の取り組み状況などによる総合評価								